

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	膵頭十二指腸切除術後の胆管炎発症に関する研究
	実施予定期間	倫理審査承認後（2024年4月12日）～2024年12月31日
	研究の概要	膵頭十二指腸切除術後にどのような患者さんが胆管炎を発症しやすいのかを明らかにする研究です。
	対象患者	2011年1月1日から2023年12月31日の間に、当院消化器外科において、膵頭十二指腸切除術を受けた患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	年齢、性別、合併症、術前治療内容、手術内容、術後治療経過などの既存の診療情報を利用します。結果の公表の際は、個人が特定されないように個人情報を保護します。情報の利用を開始する予定日は倫理審査承認後からです。他機関への情報提供は行いません。	
③ 研究責任者	県立広島病院 消化器・乳腺外科 職名 部長 氏名 濱岡道則	
④ 利用する者の範囲	県立広島病院 消化器・乳腺外科 職名 部長 氏名 濱岡道則	
⑤ 試料・情報の管理責任	県立広島病院 院長	
⑥ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2024年12月31日までに窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。（ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑦ ⑥の受付	⑥ について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 消化器・乳腺外科 職名 部長 氏名 濱岡道則 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		